

記者発表（配付）資料

平成 22 年 4 月 13 日

所属部課	館 長	副 館 長	担当	連絡先
総合政策部 萩博物館	高木正熙	樋口尚樹	樋口尚樹	25-6447

件 名	テーマ展「長嶺武四郎彫像展」について
-----	--------------------

「松陰先生の墓を守る会」（会長：井上弘行）から今年 2 月に寄託を受けた、**萩出身の彫刻家長嶺武四郎**の作品 2 点をエントランスホールに展示します。

長嶺武四郎は明治 37 年（1904）当時の萩町に生まれ、県立萩中学校（萩高等学校）から東京美術学校（東京芸術大学）を卒業。彫刻家斎藤素巖に師事し彫刻家としての地位を築き、日展の審査員をつとめた。萩市内には、吉田松陰像（松陰誕生地）や三矢の訓え像（萩市民館前）など、7 か所に作品が設置されている。昭和 59 年（1984）没。81 歳。

なお、博物館では今年度エントランスホールの一画などを利用して、時節に応じた年 4 回程度の小展示を予定しています。今回の展示は、その第 1 回目です。

1. 会 期 : 平成 22 年 4 月 10 日（土）～7 月 9 日（金）
2. 会 場 : 萩博物館エントランスホール（山口県萩市堀内 355 TEL0838-25-6447）
※無料で観覧できます。
3. 開館時間 : 午前 9 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）
4. 展示内容 : 長嶺武四郎の作品展示と人物を紹介します。



裸婦像：14×18×43cm（第 17 回日展出品、1985 年頃制作）



展示風景